秋季記録会競技注意事項

- 1. 大会は、2025年度日本陸上競技連盟規則により行う。
- 2. 招集について

	招集開始時間	招集完了時間			
トラック	競技開始 30分前	競 技 開 始 15分前			
跳躍種目・砲丸投	競技開始 60分前	競技開始 40分前			
やり投	競技開始 75分前	競技開始 60分前			

- ① 招集所は、本競技場正面玄関横に設ける。
- ② リレーのオーダー用紙は各ラウンドの招集完了時刻の1時間前までに招集所に提出すること。
- 3. スパイクはオールウェザー用のピンを使用すること。長さは9mm以下とし、走高跳・やり投は12mm以下とする。
- 4. 走高跳・棒高跳のバーの上げ方について

一般·高校男子走高跳	練習 1m55・1m80	1m55	1m60	1m65	1m70	1m75	1m80	1m83	1m86	以降 3cm~
高校女子走高跳	練習 1m30・1m50	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	1m58	1m61	以降 3cm~
高校男子棒高跳	練習 2m60・3m40・4m20	2m60	2m80	3m00	3m20	~ (20c	mずつ)	4m00	4m10	以降 10cm~
高校女子棒高跳	練習 2m00・2m60・3m00	2m00	2m20	2m40	2m60	2m80	2m90	3m00	3m10	以降 10cm~

※練習及び開始の高さは気象状況等により変更することもある。

- 5. 三段跳の踏切板は砂場から以下のように設置する。
 - 一般・高校男子:11m、一般・高校女子:9m
- 6. 跳躍競技者・投てき競技者で滑り止めを使用する選手は各自準備すること。
- 7. 持参のやりについては検査に合格したものは使用を認める。検査は当該競技の招集開始時刻30分前から招集開始時刻まで 第4ゲート用器具庫前で行う。
- 8. 投てき種目出場者は、事前練習も含め審判員の指示に従い、事故のないよう留意すること。
- 9. 投てき練習場は使用不可。
- 10. 補助競技場の芝生内は、25日はやり投専用、26日は小学生のジャベボール専用とする。
- 11. 選手変更をする場合、変更する選手は申込時に名前を登録している選手(他種目またはオープン男女60mにエントリーをしている)に限る。招集所で選手変更の用紙を受け取り、総務の確認を受けて、<u>両日とも8:30~9:00に招集所に提出</u>すること。
- 12. 棄権をする選手は、必ず棄権届けを提出すること。
- 13. 競技会中に発生した負傷及び疾病については、主催者において応急処置は行うが、以後の責任は負わない。
- 14. 主催者は競技者と審判員対象の傷害保険に加入するが、補償はこの保険の範囲内とする。
- 15. [個人情報の取り扱いについて]

福岡陸協で定める個人情報に関する規定を了承し、出場するものとする。また、撮影に関する規定に従って、競技を運営する。

- 16. その他
 - ・競技場内各室は競技役員、本部役員以外の立ち入りは禁止とする。
 - ・フィールド競技を行っている際は、その付近での連呼応援等、競技の進行に支障の出る応援は禁止する。
 - ・選手の競技場所への入退場は、第1ゲート・第4ゲートからとする。トラック競技ではゴール後、速やかに第1ゲート シャッター外側へ退場をするようにし、ゴールエリアで休息等をしないこと。